

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 大原苑作成日: 平成 29 年 12 月 14 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	娯楽室を利用して、地域の高齢者と利用者の交流を図ったり、介護予防への取組や介護相談を受ける等、ホームの持つノウハウを地域に活かしていく。	ホームの娯楽室を開放し、地域の高齢者と共に、介護予防の体操や活動を行う事で、認知症、グループホームへの周知を図っていく。	12ヶ月
2	16	同業者との交流を通じた向上	近隣の事業所と交流する機会を作り、勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの向上に繋げていく。	グループホーム協議会や地域包括ケア会議を通して、地域の介護事業所と協力関係を築いていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。